

令和7年国勢調査の円滑かつ 確実な実施に向けて

令和6年10月

統計局統計調査部国勢統計課

- 国内在住の全ての人及び世帯を対象とし、国内の人口や世帯の実態を明らかにするもの（国の最も基本的で重要な統計調査として、大正9年（1920年）から5年ごとに実施）

I 調査の概要

- 調査期日：令和7年10月1日（水）午前零時現在
- 調査対象：我が国に常住する全ての人
- 調査項目：世帯員に関する事項：男女の別、出生の年月、就業状態など13項目
世帯に関する事項：世帯の種類、住居の種類、住宅の建て方など4項目
- 調査方法：調査員（前回定員：約70万人）が世帯を訪問し、調査書類一式を配布
 - ①インターネット、②郵送、③調査員への提出、のいずれかの方法により回答

※簡単・便利なインターネット回答を積極的に促進

II 結果の公表時期

- 令和8年5月までに人口速報集計を、同年9月までに人口等基本集計結果を公表予定

III 国勢調査の主な役割

- 衆議院小選挙区の改定、地方交付税の交付額の算定などにおける「法定人口」としての利用
- 各府省、自治体における人口減少や少子高齢化、防災、地域活性化など各種施策の基礎情報の提供 等

1 簡単・便利なインターネット回答の積極的促進

以下の取組などにより、簡単・便利なインターネット回答を積極的に促進し、インターネット回答率

50% (※前回実績：37.9%) を目指す！

- 調査書類のデザインや記載内容の工夫によるスマホ等への誘導
- QRコード読み取りによるログインID・アクセスキーの自動入力
- 外国人対応（6か国語）、視覚障害者対応
- 郵便局等を活用した回答支援ブースの設置

※ インターネット回答が困難な方々（外国人や障害者、高齢者など）に対しても、コンタクトセンターによる回答サポートなど、全ての方の回答を支援する多様な方策を充実

2 広報・協力依頼の充実・強化

- 2か年契約の広報総合企画により、調査前年からシームレスで一貫性のある効果的な広報を展開
- 行政相談委員や郵便局員の調査員への参加を促し、地域密着の調査を実施
- 国勢調査を御支援いただくサポーター企業・団体と連携し、官民一体の協力体制を強化



はじまります！
国勢調査

インターネット回答で
かんたん便利に！

調査期日
2025年
10月1日

日本に住んでいるすべての人と世帯を対象とした、最も重要な統計調査です！

5年に一度、全員参加の統計調査

国勢調査 2025

国勢調査2025キャンペーンサイト <https://www.kokusei2025.go.jp/> 国勢調査2025 検索

総務省統計局・都道府県・市区町村

令和6年

- 10月25日 令和7年国勢調査実施本部（総務省）の発足



地方公共団体において実施本部を順次発足

※ 調査員募集や調査の周知、協力依頼などの取組を実施

令和7年

- 6月 調査実施100日前キックオフ・イベント
- 7～8月 国勢調査指導員、国勢調査員の任命
- **10月1日 令和7年国勢調査の実施（調査期日）**